資料２

鶴岡市文化芸術推進基本計画

第２回 策定委員会 資料 Ｒ011126

補足資料

第１回策定委員会　要旨

（１）Ｒ010731
（２）鶴岡アートフォーラム
（３）文化芸術推進基本計画策定委員会

◎文化芸術をどうとらえるのか

・芸術はイメージしやすい（文学・音楽・美術・舞踊…）
　地域を超えてあるもの　　人間の内部にあるもの（ＤＮＡ）
　障害者の活動は芸術活動がメインになる。わかりにくいもの、個人的なものもある

・文化は芸術を含めた広い領域　 （芸術のほかに芸能・生活文化・文化財…）
　文化の中に芸術が含まれる。文化のとらえ方は様々

・「文化芸術」は芸術よりの文化政策を語る言葉
　芸術だけだと対象が限られる。→法の制定にあわせて発明された言葉
　芸術だけでない多様な活動に対応したい（例：学校の文化部活動…）

・文化芸術の領域や分類は国や自治体で独自性がある

◎鶴岡市計画はどこまでを対象にしていくのか

・鶴岡の特色を踏まえどこまでを領域とするか考えたい
・鶴岡の特色を反映しないと独自の計画にならない（他市と同様のものになる）
　鶴岡独自のものを抽出する→食文化など鶴岡の強みに光を当てた計画にしたい

◎鶴岡市計画策定の留意点

・若者、新しい分野の意見も取り入れたい。流動的な領域にも対応したい（新しい芸術）
　→多様な人たちに対応したい
・行政の横軸の中で支援と連携を考えたい
・計画に過去から未来の軸を入れたい
・国の計画に縛られずおおらかに作りたい
・読んで「なるほど」というものにしたい

→「　　」説明資料５ｐ　方向性へ

つるおか文化部ミーティング（一般参加者編）　グループトークまとめ

○色々な場所で活動したい　**→「活性化」・「連携」**
- 地域で（地域資源を活用して、　地域へアウトリーチ）
- 街なかで（商店街でアートイベント・音楽祭・街なかに文化にふれる場所づくり）
- ○○で（病院で、小真木で…　アート展、野外フェス…）
- 文化財を活用して人が集まるようにしたい
- 子どもの居場所をつくりたい

○活動のレベルと幅を拡げたい　**→「活性化」**
- 活動する人を増やしたい（子どもから老人まで）（知る→触れる→参加する）
- 外からプロのアーティストを呼ぶ（活動のレベルアップ）

○活動のハードル　**→「活性化」**
- 興味・時間・機会がなくて活動ができない
- 活動のための人集めがたいへんだ
- 高齢化で活動する人が減っている（身体的な衰えで活動に支障が出る）
（交通手段がなくなる）
- パワーのある人材がいない

○施設利用の課題　**→「仕組みづくり」**
- 利用料が高い
- 制約が多く場所や物の借用が大変だ
- 駐車場が不足している
- 自分たちのスペースがほしい
- 日本的な施設がほしい→既存施設を効率よく使いたい
- 職員の専門性を利用したい

○その他
- 鶴岡のテーマがない
- ローカル性が薄れている
- 予算がない（少ない）

0917 羽黒庁舎

→「　　」説明資料５ｐ　方向性へ

羽黒町芸術文化協会　グループトーク　まとめ

〇地域資源や文化芸術を観光や交流に活用したい　　→「連携」

・資源を活用しながら、地域や世代を超えて交流したい。

・年々減少する観光客に歯止めをかけるため、文化芸術を利用したい。

〇農業や歴史を含めた初心者向けの体験教室を地域と連携してやりたい

→「連携」「活性化」

・地域と連携して子どもに農業や歴史を含めた文化芸術活動を体験させたい。

・新しい人を増やすため、初心者向け体験教室をやりたい

・羽黒の食文化は豊かだ（活用したい）。

〇メンバーを増やすとともに、地域や分野を超えた交流がしたい　　→「活性化」

・人が集まらずメンバーが増えない

・地域や分野、所属にかかわらず多くの人と交流したい（公民館のサークルを芸文協へ）（他の芸文協とコラボしたい）

・若い人が入ってこないので、高齢化が進んでいる

→若い人はどこにいる？（女性は社会進出しているが、男性は消極的…）

〇様々な人々と連携して健康寿命をのばしたい　　→「連携」

・活動する人は元気（健康福祉部との連携）

・尺八は目が不自由な人でもできる。推奨したい。

〇利用しやすい施設や交通手段があるといい　　→「仕組み」

・交通弱者向けに利用しやすい交通手段があるといい

・新しい施設や新しい仕組みが利用しづらいので何とかしてほしい

（タクトの金網の仕切り、合併以降の施設利用…）

1016 櫛引庁舎

→「　　」説明資料５ｐ　方向性へ

櫛引芸術文化協会　グループトーク　まとめ

○伝統芸能の保存会に若い人が入ると活性化し観光にもつながるが、練習の調整や経費のねん出が大変だ。 **→「連携」「活性化」**

・東荒屋の天狗獅子舞は２０代～４０代

（仕事があるので、練習調整が大変。テープにあわせて練習することもある）

・若い人に参加してもらうため、飲食を出したいが経費のねん出が大変だ

・下山添は保存会を統合して神社の氏子が会員になって（支えることにした）

・若い人を集めるのは、友達どうしの誘い合いが大きい

・若い人が入ると活動が活性化して観光にもつながるかもしれない

○地域活動は高齢化が課題だが、様々な機会で人が会うことが交流につながる

→「活性化」

・地域活動は高齢かつ特定の人しか出てこない

・ホームステイや相互交流などのきっかけがあると活動が再開する

○（趣味の活動で）世代や内容にあわせて無理なく活動している団体もある **→「活性化」**

・月１～３回程度のペース（カラオケ、フォークダンス、切り絵…）

・世代ごとの内容　（フォークダンス：６０代以上　ヒップホップダンス：若者）

（カラオケ：曲目で分かれる？）

○子供向け事業は成功事例もあり次の世代を育てるために重要だ **→「活性化」**

・芸文協の文化クラブ（体験して関心を持つ子もいる。成果発表の場も準備）

・文化や伝統芸能の継承（学童保育や学校の授業にも出向きたい）

○地域の施設はいつでも安く利用できるがタクトは反対で敷居が高い。利用をＰＲするイベントをやったらどうか **→「仕組み」**

・地区の人が登録していると、地区コミセンなどは無料で利用できるのでありがたい。

・生涯学習センターや王祇会館はいつでも利用できる

（普段の練習は上記の施設を利用してもらって）

・タクトは利用料金の高さから敷居が高い

（料金体系も複雑でいくらかかるのか分かりにくく、不安で使えない）

（利用ＰＲイベントの実施→例：ピアノリレーコンサート…）------------------

アートフォーラム　障害者アート展「ひょうげんの花」　入場者アンケート

期間：10 月３日（木）～１４日（月）　　回収数 47

①-1 ご自身について

	障害当事者	障害者家族	支援者･関係者	不明(一般)	合計
集計	９	９	１３	16	４７

①-1 性別

	男	女	不明	合計
集計	１３	２７	７	４７

①-2 年代

10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代～	不明	合計
3	4	5	10	9	10	3	1	2	47

①-3 居住地

鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	酒田市	庄内町	東京	不明	合計
19	2	0	1	1	5	2	1	3	13	47

②日頃親しんでいる活動（複数回答：障害当事者　９名の内訳）

作品の展示会でのアンケートということもあり、絵や工芸、書道など展示系の活動を挙げてくれた方が多い。ほかに読書など取組みやすい活動が続いた。

絵工芸	4
読書	3
舞踊	2
文創作	2
書道	2
各種鑑賞	2

マンガ～	1
楽器演奏	1
将棋	1

◆障害者アート展追加設問

③障害のある方の文化芸術活動に必要だと思われる項目（３つまで〇）全体の内訳

障害に配慮した学びの場、活動の場を求める人が多く、移動手段の確保が続いた。

障害に配慮した学びの場がある	３２
障害に配慮した文化芸術活動が気軽にできる	２５
気軽に利用できる移動手段がある	２３
障害者に配慮した文化芸術鑑賞事業が充実している	１１
月謝が高くない（いくらまで　３，０００円）	8
稽古やレッスンの時間帯が選べる	8

その他

・その人の個性を延ばす先生を増やしてほしい

・一般の人にとけこんで一緒に活動すること。材料や制作場所が自由に使えること。その機会を知る事、知れること

・町の中への展示やポスター、チラシ等へのアート提供

⑧鶴岡市の文化芸術活動の推進のために、やってみたいこと、やったほうがよいと思うことがありましたら、ご自由にお書きください。

・ポスター作り

・何をするにも足がありません。参加はしたいのですが

・現在短歌、絵画を習っていますが多くの人が楽しく学べる場を多くつくってほしいです。100 歳時代を目指して市でもがんばってください

・作品がプリントしてあるトートバック、ポストカードなどがあれば、ぜひ購入したいと思います。販売で集まったお金でまた別の役にたてたらと思います。

・子どもから老人の皆さんが文化芸術に関わるイベントがあれば

・市民写真展の再開

・施設の使い方について自由度を高くしてほしい。アート、芸術に行政が口出しすべきでない

・小中学校へのアウトリーチ

・障害者の自己表現の場が増えると良いと思う

・油絵と俳句を習いたいと希望している

タクト　小学校合同音楽会　入場者アンケート（対象：小学５年生の保護者・家族）
期間：１０月９日（水）～１１日（金）　　回収数６２１

①-1 性別

	男	女	不明	合計
集計	115	424	82	621

①-2 年代

10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代～	不明	合計
2	4	175	249	43	93	49	1	5	621

①-3 居住地

鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	不明	合計
403	45	30	27	18	23	75	621

②日頃親しんでいる文化芸術活動は何ですか（選択肢項目　の集計）
　各種鑑賞や読書など比較的取り組みやすい活動が多い。また、写真撮影をあげる人も多く、日頃子どもの写真を撮影する機会が多い人が含まれていると思われる。

各種鑑賞	174
読書	144
楽器演奏	76
写真	57
合唱	51
書道	36
絵工芸	35
華道	21
演劇	18
ボランティア	14

茶道	13
囲碁将棋	12
伝統芸能	11
文創作	9
舞踊	7
マンガ～	3
特になし	162

◆合同音楽会　追加設問

③お子さんが文化芸術にふれるために必要だと思われる項目に３つまで○をつけてください

送迎負担が少ない、子ども向け教室の有無、時間帯が選べる　といった項目を選んだ人が多い。子ども向け教室の選択には保護者の送迎が前提となっていると思われる。

（１）保護者の送迎の負担が少ない	２８６
（２）子ども向けの教室がある	２４０
（３）稽古やレッスンの時間帯が選べる	２２２
（４）子ども向けの文化芸術鑑賞事業が充実している	１８７
（５）月謝が高くない　※	１８６
（６）学校の文化芸術活動が充実している	１８６
（７）伝統芸能などを地域（地元）の人から学ぶ環境が整っている	１６８

（５）月謝が高くない（いくらまで）の内訳

上限を 5,000 円と 3,000 円とする人が多い。

5,000 円まで	３０
3,000 円まで	２４
2,000 円まで	１２

他に 4,000 円：３人　4,500 円：２人　　1,000 円：４人　など

③-その他

・学校の教員がもっと地域や自然に興味がもてるような環境づくりをしてほしい。
先生方が忙しすぎて、知恵が育まれていない気がします。
・宿題等も多くふれあいの時間も取れない状況。
・色々な楽器にふれる機会があるといい
・親子劇場を復活させる
・他の習いごとがあり時間がない
・短期の子供向けの企画が身近な場所であれば、色々な楽器、文化、芸術に触れられてよいと思います。そこで続けたいものに出会えるといいです。
・地域で開催されるものに子供優待助成あればよい

⑧鶴岡市の文化芸術活動の推進のために、やってみたいこと、やったほうがよいと思うことがありましたら、ご自由にお書きください。（子どもと文化芸術活動の記載のみ）

・スポーツ大会、イベント等とのコラボ
・一流の芸術を鑑賞できる機会を
・何をやっているのかあまり聞こえてこない。今回は大変良い合唱、合奏をありがたいと思って聞きました。
・芸術家と子供たちの交流、対談など
・子どもの管楽器、邦楽器を習う、さわる機会をもっと増やしてほしい。
・子供でも楽しめる劇などがあるといいと思います
・子供大人共同での文化財掘り起し活動
・小さい子供たちがふれて体験できる展示会などをもっとやってほしい。
・朝二小の保護者です。今年、朝二小スクールバンドは１２年ぶりに東北大会に出場しました。頑張った子供たちに鶴岡市としても発表の場を与え、応援してほしい。
・保護者の付添なしで芸術鑑賞に行けるシステム作り。送迎代行プチツアーみたいなものがあってもいい。
・幼児、小学生のうちに音楽を通した情緒が形成されるため、市の企画によるリトミックや発表会、演奏会のワークショップなどを推進してほしい（才能のある子どもたちはたくさんいます）。